森林整備

大阪府泉南市（泉南市森林整備に係る実施計画に基づく市町村による森林整備の実施）

泉南市では、経営管理集積計画の策定が困難な人工林等で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林について市が森林整備を行うこととし「泉南市森林整備に係る実施計画」（令和3年度～令和7年度）を策定しました。特に防災面で優先度の高い個所から危険木の撤去、被害木の整理、倒木の除去等を行います。
令和6年度は、計画に沿った危険木の撤去と倒木の除去を行いました。引き続き、計画に沿った森林整備を行うこととしています。

□ 事業内容

1 市による森林整備（危険木撤去）の実施

- 「泉南市森林整備に係る実施計画」に沿った森林整備（危険木撤去）を実施。

【事 業 費】2,640千円（全額譲与税）
【実　　績】面積　0.2ha

（事業１：撤去前1の状況）

（事業１：撤去後1の状況）

（事業１：撤去前2の状況）

（事業１：撤去後2の状況）

□ 事業スキーム

1　市による危険木撤去の実施

市 → 委託 → 業者 → 撤去 → 林道通行の安全確保

□ 工夫・留意した点

- １の事業において、林道を通行止めにして危険木の撤去を行った。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額	10,004千円
②私有林人工林面積（※1）	1,141ha
③林野率（※1）	45.7%
④人口（※2）	60,102人
⑤林業就業者数（※2）	1人

※１、２：「2020農林業センサス」より、※３、４：「R2国勢調査」より

木材利用

大阪府　泉南市（公共施設【小学校】の児童用机の天板交換）

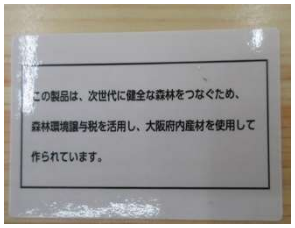
- 泉南市では、学校における学習教材の多様化に対応するため、新JIS規格に適合するサイズへ児童生徒用机のサイズ拡大を検討していた。
- 天板は、大阪府内産の木材（ヒノキ集成材）を100%使用したもので作成し、新しい天板へ更新するとともに、森林学習を実施することで、森林からの恵みが私たちの生活とつながっていることに気づき、多面的機能を有する森林への理解・関心を深める機会となった。
- 令和６年度は、泉南市立小学校７校の５、６年生児童の机天板を800枚交換した。

□　事業内容

学校机天板交換等事業

大阪府内産の木材を使用した児童用机の天板を作成し、交換設置した。

【事　業　費】11,990千円（全額譲与税）
【実　　績】作成枚数　　800枚
　　木材使用量　4.68㎥



□　事業スキーム

見積合わせ　⇒　天板作成　⇒　天板交換　⇒　森林授業

□　工夫・留意した点

- 木材の温もりを感じることができるよう必要以上の加工をしないように努めた。
- 計画的な森林の更新、森林の大切さを理解してもらえるような森林学習時期、対象児童を選定した。

◇　基礎データ

①令和4年度譲与額	10,004千円
②私有林人工林面積（※１）	1,141ha
③林野率（※２）	45.7%
④人口（※３）	60,102人
⑤林業就業者数（※４）	1人

※１、２：「2020農林業センサス」より、※３、４：「R2国勢調査」より